

都市再生整備計画 事後評価シート
JR芦原温泉駅周辺(3期)地区

平成31年3月

福井県あわら市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福井県		市町村名	あわら市		地区名	JR芦原温泉駅周辺地区(3期)			面積	280ha	
交付期間	平成26年度～平成30年度		事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	1,329.5百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	事業名 道路(市道105号線)、地域生活基盤施設(西口広場)								
			提案事業	地域創造支援事業((仮称)金津認定こども園改修)、事業活用調査(事業効果分析)、まちづくり活動推進事業(ワークショップ)								
	当初計画から削除した事業		基幹事業	事業名 道路(市道107号線)、公園((仮称)桜ヶ丘街区公園)、地域生活基盤施設((仮称)にぎわい街区広場)				削除/追加の理由 事業手法の変更や施設の配置変更等により事業を削除		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 影響なし		
			提案事業	なし				-		-		
	新たに追加した事業		基幹事業	道路(市道1117号線、市道171号線)、地域生活基盤施設(東口広場、駅西口駐車場)				駅周辺のまちづくり等の事業精査により事業を追加		・道路、東口広場:影響なし ・駅西口駐車場:(仮称)にぎわい街区広場を西口広場と一体的に整備することにより、広場予定地だった場所に来街者用の駐車場を整備することとした。既存の数値指標では評価できないと判断したため数値指標「イベント参加者数」を追加した。		
			提案事業	まちづくり活動推進事業(北陸新幹線駅周辺整備検討事業)				駅周辺のまちづくりの検討を行うため事業を追加		影響なし		
交付期間の変更		当初	平成26年度～平成30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし					
		変更	なし									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	乗降客数	人/日	3,536	H24	3,600	H30	3,655	○	あり なし	交通結節点機能を高める各種事業が未完成に終わったため、第三期事業による効果は見られないが、駅直近部における土地区画整理事業区域内で住宅の新築が進んだこと、また、県や市が実施する公共交通の利用促進に向けた取組、北陸新幹線長野・金沢間の開業効果などにより、乗降客数が減少することなく目標値を達成した。	平成31年6月
	指標2	定住人口	人	8,462	H24	8,000	H30	8,391	○	あり なし	土地区画整理事業区域内での住宅の新築に加え、本計画事業に伴う子育て環境の向上、地域資源を活かした魅力的な市街地環境の創出、また、駅周辺エリアへの期待感の高まりなどにより、一部エリアでは人口の増加が見られ、区域全体としては減少しているものの、想定していた減少幅からは改善し、目標値を達成した。	平成31年6月
	指標3	地域コミュニティ参加人数	人/年	109	H24	200	H30	118	△	あり なし	第一期、第二期事業から景観まちづくりに係る地域活動を継続的に支援し、平成26年11月には景観まちづくり協議会が設立されたが、これまでの活動の継続に留まり、活動機会や参加人数の増加には至らず、目標値を達成できなかった。	平成31年6月
指標4	イベント参加者数	人/年	11,329	H27	12,000	H30	13,892	○	あり なし	イベント参加者の利用を見込んでいた駐車場が未完成に終わったため、第三期事業による効果は見られないが、第二期事業で整備された金津本陣にぎわい広場や隣接するaキューブが魅力的なイベント空間として機能したことにより、イベントの機会や参加者が増加し、目標値を達成した。	平成31年6月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
その他の数値指標1		/										
その他の数値指標2		/										
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング			-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
	住民参加プロセス			市民ワークショップ及び市民投票の実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
持続的なまちづくり体制の構築			JR芦原温泉駅周辺地区景観まちづくり協議会の設立				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
平成30年7月に策定された「芦原温泉駅周辺まちづくりプラン」を基に、「あわら市地域ブランド戦略会議」と連携を図りながら、市民のまちづくり意識の向上を図る。												
幅広い世代や人との関わりを深め、これまでの活動を継続しつつ、活動内容の拡大・発展、自主的活動の推進に向けて地域主体のまちづくり活動を積極的に支援する。												

様式2-2 地区の概要

JR芦原温泉駅周辺地区(福井県あわら市)都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 将来の北陸新幹線芦原温泉駅の現駅併設を見据え、定住環境の向上を図りながら駅周辺の活力あるまちづくりを進める 目標1: 結節点機能の強化 目標2: 安心で安全な人にやさしい街・道路の整備 目標3: 地域内のコミュニティ活動の促進		乗降客数	単位:人/日	3,536	H24	3,600	H30	3,655	H30
		定住人口	単位:人	8,462	H24	8,000	H30	8,391	H30
		地域コミュニティ参加人数	単位:人/年	109	H24	200	H30	118	H30
		イベント参加者数	単位:人/年	11,329	H27	12,000	H30	13,892	H30
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%;"> <p>① (市道)1117号線改良事業</p> <p>② (仮称)金津認定こども園改修</p> <p>③ ふるさと創造プロジェクト事業</p> </div> </div>									
まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> JR芦原温泉駅の交通結節点機能の強化に向けて、市民ワークショップや芦原温泉駅周辺将来デザイン市民投票を行い、その結果を芦原温泉駅周辺整備基本計画の改定に反映させ、賑わい空間の創出や駐車場のあり方など、駅周辺における新たなまちづくり方針が確立された。 安心安全に暮らせる定住環境の強化に向けて、金津認定こども園の改修や金津本陣にぎわいプロジェクトにより、子育て環境の向上、地域資源を活かした魅力的な市街地環境の形成が図られた。また、1期計画から取組んできた居住環境整備の事業効果が現れており、区域内において住宅の新築や一部エリアでは人口が増加している。 JR芦原温泉駅周辺の活力の創出に向けて、金津本陣にぎわいづくりプロジェクトで整備されたaキューブがイベントや地域のまちづくり活動の場として活用され、また地域住民が主催するイベント数が増加している。 								
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> JR芦原温泉駅へのアクセス性の強化や交通機関の乗り換えの円滑化に向けて、道路、交通広場、駐車場の整備を推進する。 地域住民の生活にも深く関わる駅周辺の交通基盤施設について、利用者の安全性や快適性の確保、また、景観面への配慮を踏まえた整備を推進する。 人口定着に向けて、更に魅力的で利便性の高い市街地とするため、高次な都市機能や生活に密着したサービス機能の誘導を促進する。 これまでの活動を継承しつつ、活動内容の拡大・発展、自主的活動の推進に向けて、地域主体のまちづくり活動を継続的に支援する。 JR芦原温泉駅周辺を広域的な魅力の情報発信拠点や交流拠点とするため、既存のaキューブや金津本陣にぎわい広場と一体となった賑わい空間を形成する。 新幹線開業によるポテンシャルアップを視野に、駅周辺の機能充実や賑わい創出に向けた土地活用方策について検討する。 								